



❄️ 2012年新春を迎えて ❄️

共和病院 名誉院長
榎本 和

昨年は3月11日の東日本大震災を始め日本人が色々な意味で試される年でした。

当院は1958年4月16日創立以来今年で54周年を迎えます。この半世紀を振り返ってみると、ベッド数は68床から少しずつ増え、現在は内科80床を含む323床になっています。1987年には今のB館の全面改築をし、精神科病棟から格子をなくしました。同時に青年期・思春期の方たちが入院治療できる病棟を開設し、個室のみの特別病棟を配置しました。この病棟での治療構造は力動的入院治療を取り入れており、すでにその頃からコミュニティー・ミーティング、スモールグループミーティングなど集団療法を行なっていました。青年期・思春期の治療においては、家族はもとより学校や会社など関係する機関の人々との話し合い(ケース会議)は不可欠であり、時間と人手を必要としましたが、それに見合う医療費は支払われずスタッフも疲弊感がありました。民間病院での取り組みとしては少し早すぎたのかもしれませんが、私たち病院のスタッフや当時ここで入院していた

若者が「ここは自分たちの第2の故郷だ。ここで得た仲間体験や看護師やコメディカルのスタッフとの関わりで体験したものは忘れない」などと述べているように、この治療体験は私たち医療者としてのあり方に良い意味での糧になっていると思います。

その後も2003年にC館の建築、急性期治療病棟、認知症治療病棟の建築構築、そして2008年には「2010全館敷地内禁煙」を掲げてのプロジェクトを立ち上げ、2010年4月には全館敷地内禁煙を実施できました。その他にも栄養サポートチーム(NST)、褥瘡チームなど公的に病院に置かなくてはいけない委員会の他にも様々なプロジェクトチームを立ち上げチーム医療に取り組んできました。

残念ながらいつも少し時期尚早で直接の利益にはつながりませんでした。何よりも「優しい医療・楽しい職場」という当院の理念の実現には貢献できたかと思っています。これからも医療をうけられる方の立場に立って、良い医療とはなにかを自らに問いつづけていきたいと思っています。

『侍フリージア』こころのつどい inちた ソフトバレーボール大会に挑む!



平成23年11月19日(土)美浜町総合公園体育館にて『こころのつどい inちた』が開催されました。

当日の会場では、知多半島地域の医療機関・福祉団体・ボランティアの方々により様々な企画が運営され、メインアリーナでは各機関より、こころの病を持たれた方を中心に結成された8チームによりソフトバレーボール大会、サブアリーナでは医療機関・福祉施設の展示コーナーや、べてるの家の利用者による公演が行なわれました。公演では舞台と観客が一体となり、利用者同士様々なテーマで話が交わされていたのが印象的でした。また、模擬店では社会復帰施設や家族会などにより手作りパンやジャム、野菜、フランクフルト、みたらし等が販売され、お昼時には行列が出来るほどの大盛況でした。

当院デイケアセンターフリージアからも、利用者で結成したチーム『侍フリージア』にてソフトバレーボール大会に出場しました。『侍フリージア』は結成以来、練習試合・公式試合(愛知県精神障害者スポーツ)共に全敗…ということもあり《めざせ一勝!》を心に決め、試合に挑みました。

会場に着くと、選手は緊張した様子的一方、横目で見つめ対戦相手の下調べ…皆真剣な表情で今回の試合に賭けた思いが伝わってきました。



そして、いよいよ第一試合。始めは相手チームにリードを許し、観戦していた私たちもヒヤヒヤしましたが、後半サーブで点を取り返し何とか逆転勝ち!目標の《めざせ一勝!》を見事達成しました。続く、第二試合も取って取られの大接戦を征し、優勝決定戦に挑みました。結果は25対21で敗戦。惜しくも優勝は逃しましたが、《めざせ一勝!》を目標に参加した『侍フリージア』にとって、準優勝は快挙でした。

試合後行なわれた表彰式では、『侍フリージア』にとって初めての表彰状や景品を受け取り、選手皆満面の笑みで会場を後にしました。

帰りのバスの中、選手より「優勝惜しかった〜」「このままいけば強豪チームになる!」と試合前には《めざせ一勝!》と話していたのが嘘のように盛り上がっていました。

最後に、選手の皆様と共に初の一勝・準優勝の喜びを分かち合えたことに心から感謝しています。本当に



お疲れ様でした。

また、侍フリージアを応援して下さいました皆様、ありがとうございました。

今後も、未来の強豪チーム『侍フリージア』にご期待ください!!

デイケア課 藤松 昌子

長年の功績に表彰!

平成23年11月12日(土)に津島市文化会館で開催された、「平成23年度 こころの健康フェスティバルあいち」において、現在共和会から大府市社会福祉協議会に出向中の精神保健福祉士水谷いずみさんが、精神保健福祉への長年の功績を認められ、愛知県精神保健福祉協会会長表彰を受けられました。

これからも、なお一層の活躍を期待いたします。

受賞を受けた水谷いずみさん(写真中央)



もちつき大会



今年も毎年恒例の餅つき大会を12月7日(水)に行ないました。



この餅つき大会は、共和病院では50年ほど続いて行なわれており、元々は共和病院に災いがあり、その厄払いとして始められた、とのこと。さらに、患者様のより良い入院生活の提供と、職員の労いを込めて、これまで続けてきました。

餅つき大会の始まりの合図とも言える「搗き始め式」は、会場の多目的ホールに各部署の職員がたくさん集まり、「今年あった嫌なことやストレスをお餅に叩きつけ、食べて、消化して、出してしましましょう。」という加藤理事長の挨拶のもと、にぎやかに始まりました。

今年の餅つき大会では、患者様と職員に振舞う22升ものもち米を搗きあげるために、毎年お馴染みのお祭り男から初めて参加するひよっこ職員まで、総勢19名の男性職員が集まり、約500人分のお餅を搗きました。

また、力自慢の患者様や、初めて餅つき体験をされる女性の患者様まで、様々な方が参加してくださり、普段の生活とは違った体験ができたようです。患者様からは、「ストレスをぶつけてスッキリした」「自分で搗いた餅だからおいしかった」と感想をいただきました。

共和病院では、このような季節感のある行事をこれからも行なっていき、患者様に楽しんでいただけたらと思っています。

作業療法課 堀口 亜由美



保育所の子供たちも楽しそう



加藤 理事長



榎本 名誉院長



安藤 院長

編集後記



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆さまは、どのような新年を迎えられましたか。昨年は、日本は言うに及ばず世界中でも、大きな災害や出来事が相次いだ大変な一年でした。新しい一年が去年よりも良い年になるようにと、心から願わずには

いられません。

というわけで今年の「WA!」は、2012年の風水ラッキーカラー赤・黄・白・金の4色の中から、喜びをもたらし、変化に負けないパワーをくれる黄色を紙面のカラーとしていくことにしました。2012年を素晴らしい一年にしていきたいと思います。 広報誌委員会 河村 勝浩



訪問介護事業所

れんげ草

れんげ草です!よろしくお願ひします!

訪問介護事業所 れんげ草は今年9月にスタートした共和会で一番新しい事業所です。れんげ草の主な仕事は、利用される方のご自宅までホームヘルパーを派遣し必要な介助を行うことで、住み慣れた地域で生活を続けていくことができるようサポートすることです。れんげ草を利用されている方は、介護保険を利用されている高齢者の方、障がい福祉サービスを利用されている方(身体・知的・精神)などです。中でも、れんげ草は共和会の事業所ですので、共和病院を退院後、できるだけ速やかにご自宅での安定した生活を取り戻していただくために訪問介護を利用していただくケースが多いです。



ひと月、ふた月とご利用者様とお付き合いさせていただく中で、訪問するヘルパーを心待ちにさせていただくようになり、それがヘルパーの励みへと繋がっています。

現在、れんげ草では職員5名が業務を行っています。その全てが共和病院介護課出身の介護福祉士です。中にはケアマネージャーの資格を持っている者もあり、共和病院、居宅介護支援事業所、障がい者相談支援事業所、そして市町と連携を図りながら、できる限りきめ細やかに行き届いたサービスが提供できるよう取り組んでいます。生まれたての事業所ですので、一步一步手さぐりの状態で進んでおりますが、どうしてもご利用者様に一番喜んでいただけるか、精いっぱい努めてまいります。もし、訪問介護を利用したい、サービスに興味があるなどございましたら、すぐにご連絡ください。こういった形でご利用いただけるか、サービス提供責任者をご相談に対応いたします。どうぞこれからよろしくお願ひいたします。

管理者 今村 諭史

〒474-0071 愛知県大府市梶田町二丁目123番地

TEL: 0562-45-7227 FAX: 0562-45-7230

ホームページ <http://www.kyowa.or.jp/rengesho/>

営業のご案内

<年中無休>24時間連絡可能です。

事務所不在のときは職員の携帯する電話に転送されます。

<ヘルパーのサービス提供時間>朝6時~夜9時まで



お知らせ

● 3月10日(土)

第3回共和病院 研究発表会を行います。
場所/共和病院C館4階 多目的ホール



共和会理念

『優しい医療・楽しい職場』

私たちが目指す『優しい医療』とは

- 患者様に安心と満足を提供する医療
- 良質且つ効率的な医療の提供
- 患者様へのサービスの充実

私たちが目指す『楽しい職場』とは

- 毎日の出勤が楽しくなる職場
- 職員のレベルアップと仕事の充実が感じられる職場
- 職員の満足が患者様へ反映される職場

基本方針

～当院をご利用の皆様へ～

わたしたちは、利用者の皆様が安全かつ納得のいく医療を受けていただくことを目指し、それぞれの尊厳を大切にして、思いやりのある医療を提供します。さらに、地域関係機関との密接な関係を保ち、地域の医療水準の向上に努めます。

1. あなたは、個人的な背景の違いや病気の性質などにかかわらず、必要な医療を受けることができます。
2. あなたは、医療の内容、その危険性および回復の可能性についてあなたが理解できる言葉で説明を受け、それを十分納得して同意したのちに、医療を受けることができます。ただし、必要に応じて主治医の判断によってご家族、代理の方にお話をする場合もあります。
3. あなたは、今受けている治療、処置、検査、看護・介護、食事その他についてご自分の希望を申し出ることが出来ます。また、他の医療機関に転院したい場合は、必要な情報を提供致します。
4. あなたの医療上の個人情報保護されます。
5. あなたの社会でよりよい生活が提供されるよう、地域関係機関との連携を図ります。



特定医療法人 共和会 **共和病院**

愛知県大府市梶田町2-123

TEL.0562-46-2222(代)

URL <http://www.kyowa.or.jp/>